介護WEBサービスにおける「本人確認」ガイド

安全でスムーズな情報共有のために



Gemini Notebook

なぜ本人確認が必要なの？

大切な情報を守るためです。



- 情報の閲覧を「担当する事業所」だけに限定します。
- 安心してサービスを利用するための仕組みです。

Gemini Notebook

本人確認は「いつ」行う？

主に以下のタイミングで
必要になります。

1. 初めて利用者の情報を
   閲覧するとき
2. ケアプランの作成依頼
   （届出）を提出するとき



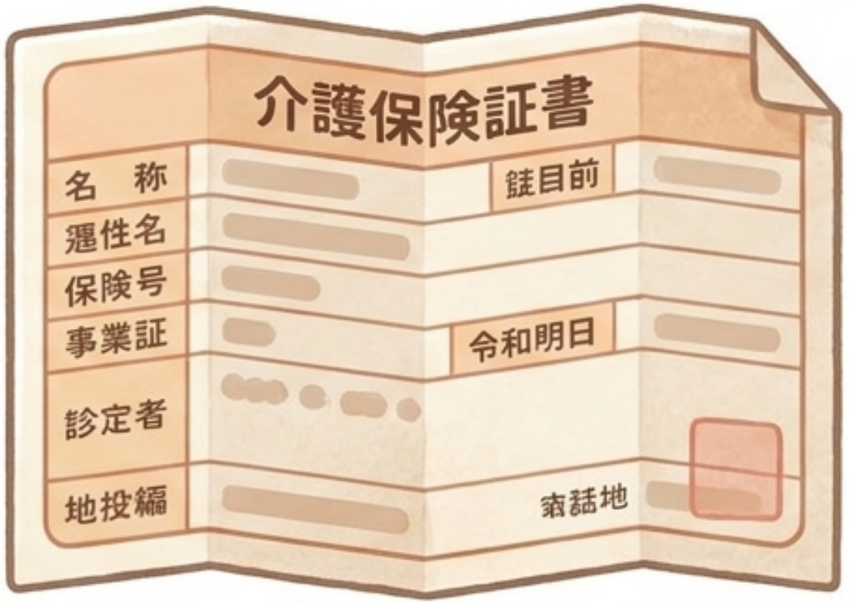
Gemini Notebook

選べる2つの確認方法

方法A マイナンバーカードを使う（推奨）



方法B 介護保険証を介護保険証を使う



Gemini Notebook

方法A：マイナンバーカードをかざす

カードリーダーを使って
読み取ります。

- 手入力が不要でスピーディです。
- 入力間違いを防ぐことができます。



※健康保険証としての利用登録が必要です。

Gemini Notebook

方法B：介護保険証の情報を入力する

マイナンバーカードが難しい場合の方法です。

・画面に保険証の情報を直接入力します。

・（保険者番号、氏名カナ、生年月日など）



Gemini Notebook

一度確認すれば、閲覧は継続できます

本人確認には「有効期間」があります。



- サービス提供（レセプト発生）が続いている間は、
- 自動的に有効期間が延長されます。

Gemini Notebook

まとめ

安全な情報共有で、より良いケアへ。

- 【目的】担当者だけが安全に閲覧するため
- 【方法】マイナンバーカードまたは 介護保険証
- 【継続】サービス継続中は再確認が不要



Gemini Notebook